

魅力

自然 体験・イベント

まちめぐり・まち景観

秀峰由布岳を始めとする美しい風景、豊富な温泉、洗練されたおもてなしで滞在力を強化



美しい風景と農村らしさをベースに、温泉の多機能利用、景観保全、料理研究・地産地消等によって、持続可能な地域づくりを実践。観光関係者を中心に多くの主体の参加で癒しの里づくりを継続してきた。テレビ小説「風のハルカ」のPR効果や、九重町の夢大吊橋も影響して、平成17年度の調査では、リピーター率が5年前に比べ約5%アップの約65%になっている。



わらこづみ製作を体験

宿泊者数

由布院観光総合事務所・大分県観光動向調査

平成14年(2002)	98万人
平成15年(2003)	103万人
平成16年(2004)	96万人
平成17年(2005)	90万人
平成18年(2006)	93万人

※平成17年 湯布院町と挾間町、庄内町が合併し由布市が誕生。

取組

PR・誘致活動

案内・情報提供

景観保全・環境整備

人材育成

体験・イベント開催

広域連携の促進

映画祭・音楽祭・牛喰い絶叫大会などのユニークなイベント

映画館のないまちに、映画を見るために全国から映画ファンが駆けつける著名な映画祭で、毎年テーマに沿った名作と封切前の新作が上映。音楽祭は昭和50年から続く室内楽のコンサートであり、多くのボランティアで運営され、我が国でも最高峰の演奏者が集う。毎年秋の体育の日に開催される牛喰い絶叫大会、由布院で育った牛を食べて、思いっきり絶叫。



牛喰い絶叫大会

着地型旅行商品の開発



水中ウォーキング

滞在客の増加傾向を踏まえて、由布院温泉の魅力を着地型商品群に仕立て、開発している。中でも水中ウォーキング運動は健康増進メニューとして住民にも観光客にも人気が高い。

湯平らしい温泉場作り

湯平温泉には、石畳の坂道、段々状の石垣など脈々と受け継がれてきた景観が今なお残り、他にない独自の温泉場の風情を有しており、「石畳」の景観を活かしたまちなみ景観形成事業に取り組んでいる。さらに、石畳の坂道を利用したのそうめん流し大会も毎年実施。



石畳 そうめん流し大会

由布院温泉旅館組合青年部

由布院の散策の提案を始め、近隣の登山・トレッキング情報収集や発信を積極的に行う。定期的な河川清掃活動や種蒔きを行い、活動に必要な資金を「ゆふいんかぐや姫募金」として旅館等に設置することで由布院温泉の景観保全に力を入れる。



かぐや姫募金

広域観光ニーズへの対応

由布院の観光協会、旅館組合は従前から行政、商工会等と地域内ネットワークを築いており、県内では佐伯市観光協会と交流協定を締結している。また、武雄温泉(武雄市)、杖立温泉(小国町)と由布院温泉の3つの温泉地が連携し、「九州三湯物語」と題して、3温泉を泊りがけで巡ってもらう周遊ツアーの企画等、近隣自治体との観光、地域づくりの交流・共同事業を行い、広域観光について幅広いニーズに応え、新たな提案を行っている。

由布院観光総合事務所
TEL:0977-85-4464 URL:<http://www.yufuin.gr.jp>